

摂津市 上下水道耐震化計画

摂津市上下水道部水道施設課、下水道事業課
策定 令和7年3月

1 目標

摂津市では、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、急所施設及び対策が必要な避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等について、今後、概ね50年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、上水道部門は避難所等の重要施設に接続する管路等の耐震化を実施することを目指す。

また、下水道部門では重要施設に接続する管路の耐震診断により耐震化が必要となる管路の精査を目標とする。

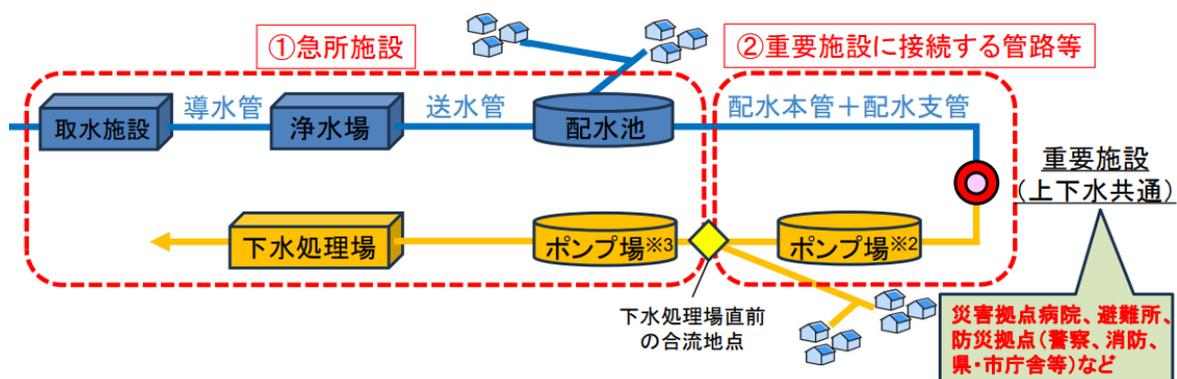


図 急所施設と重要施設に接続する管路等

2 計画期間

令和7年4月～令和12年3月

3 下水道処理区域内における避難所等の重要施設¹の設定(上下水道共通)

区分	下水道処理区域内における避難所等の重要施設(上下水道共通)	
	施設数	施設名称
対象全施設数	48	市役所、消防本部・署、摂津警察署、昭和病院、千里丘中央病院、摂津医誠会病院、摂津ひかり病院、とりかい白鷺園、せつつ桜苑、ふれあいの里、千里丘小学校、千里丘公民館、第三中学校、三宅柳田小学校、子育て総合支援センター遊戯室(旧三宅小学校内)、摂津小学校、第一中学校、味舌小学校、味舌体育館、正雀体育館、安威川公民館、市民図書館、正雀市民ルーム、別府小学校、第四中学校、味生体育館、味生小学校、味生公民館、鳥飼西小学校、第二中学校、鳥飼小学校、鳥飼北小学校、新鳥飼公民館、鳥飼体育館、第五中学校、鳥飼東小学校、鳥飼東公民館、コミュニティプラザ、別府コミュニティセンター、摂津高等学校、星翔高等学校、青少年運動広場、大阪経済大学摂津キャンパス、摂津市スポーツ広場、みきの路、老健ひかり、摂津特養ひかり、摂津いやし園
上下水道管路の耐震性能確保済み ² の施設数(令和5年度末時点)	0	
上下水道管路の耐震性能確保の目標施設数 ³ (令和11年度末迄)	0	

4 下水道処理区域外における避難所等の重要施設⁴の設定

本市では下水道処理区域外がないため、対象施設はなし。

¹ 下水道処理区域内において地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に上下水道機能の確保が必要な重要施設をいう(緊急点検時における「特に重要な施設」と同じ定義)。

² 重要施設に接続する水道管路(配水本管・配水支管、配水池～避難所等の重要施設)と下水道管路(避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路及びその途中にあるポンプ場)の双方の耐震機能を確保することをいう。

³ 耐震性能確保済みの施設数(令和5年度末時点)を含め、令和11年度末迄(計画期間は5年程度)に目標とする施設数をいう。

⁴ 下水道処理区域外において地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に水道機能の確保が必要な重要施設をいう。

≪ 摂津市 上下水道耐震化重点計画のうち 水道事業等に関する計画 ≫

5 水道システムの急所施設の耐震化(上水道事業及び水道用水供給事業)

(1) 取水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ⁵
対象全取水施設	6	8,640	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0	0	0
耐震化目標(令和11年度末迄)	0	0	0

(2) 導水施設(導水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
対象全導水管(令和5年度末時点)	0	0	995	995	0	0
耐震化目標(令和11年度末迄)	0	0	995	995	0	0

(3) 浄水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ⁶
対象全浄水施設	1	12,500	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	1	12,000	96.0
耐震化目標(令和11年度末迄)	1	12,000	96.0

(4) 送水施設(送水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
対象全送水管(令和5年度末時点)	0	0	1,486	1,486	0	0
耐震化目標(令和11年度末迄)	0	0	1,486	1,486	0	0

(5) 配水施設(配水池(配水塔含む)及び浄水池)

	箇所数(箇所)	有効容量(m ³)	耐震化率(%) ⁷
対象全配水池	7	26,400	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	6	20,400	77.3
耐震化目標(令和11年度末迄)	6	20,400	77.3

⁵ 取水施設の耐震化率＝耐震対策の施された取水施設能力÷対象全取水施設能力

⁶ 浄水施設の耐震化率＝耐震対策の施された浄水施設能力÷対象全浄水施設能力

⁷ 配水池の耐震化率＝耐震対策の施された配水池有効容量÷対象全配水池有効容量

(6)ポンプ所(取水、導水、送水及び配水ポンプ所)

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ⁸
対象全ポンプ所	10	71,140	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	4	62,500	87.9
耐震化目標(令和11年度末迄)	4	62,500	87.9

6 避難所等の重要施設⁹に接続する水道管路の耐震化(上水道事業)

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路(配水本管+配水支管)

(1)下水道処理区域内における避難所等の重要施設

	管路延長(km)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	8.7	0	22.4	31.1	27.3%	-
配水本管	5.8	0	8.3	14.1	40.8%	-
配水支管	2.9	0	14.1	17.0	17.2%	-
耐震化目標(令和11年度末迄)	10.8	0	20.3	31.1	34.8%	-

(2)下水道処理区域外における避難所等の重要施設

本市では下水道処理区域外がないため、対象施設なし。

7 水道システムの急所施設の耐震化(簡易水道事業)

本市では簡易水道事業を実施していないため、対象施設なし。

8 避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震化(簡易水道事業)

本市では簡易水道事業を実施していないため、対象施設なし。

⁸ ポンプ所の耐震化率=耐震対策の施されたポンプ所能力÷対象全ポンプ所能力

⁹ 下水道処理区域外における避難所等の重要施設も含む

≪ 摂津市 上下水道耐震化重点計画のうち 下水道事業に関する計画 ≫

9 下水道システムの急所施設¹⁰の耐震化

本市は対象施設なし。

10 避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化

(1) 避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路

	管路延長(km)	耐震化率(%)
対象全延長	19.9	
耐震性能確保済みの延長(令和5年度末時点)	0.5	3
耐震性能確保の目標延長(令和11年度末迄)	0.5	3

(2) 避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路の途中にあるポンプ場¹¹の箇所数

本市は対象施設なし。

¹⁰ 下水処理場並びに下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路及びポンプ場をいう。なお、流域下水道の下水道管路及びポンプ場については、最終合流地点以前も含めて急所施設とする。

¹¹ 最終合流地点にあるポンプ場は含まない。